

サイバーインシデント対応勉強会in山口

～サイバー攻撃への対応方法・手順の解説と演習～

地域の中小企業は、サプライチェーンの一翼を担うなど重要な役割を果たしていますが、大企業に比べてサイバーセキュリティ対策が十分でない指摘されています。また、以前は、ファイアウォールによる防御を前提として対策を講ずることが主流でしたが、昨今では、サイバー攻撃を受けたことを想定し、これに迅速・適切に対応するための体制を構築するとともに、基本的なインシデントへの対応方法や手順を理解しておくことが重要となっています。

このような状況を踏まえ、中国地域の中小企業のセキュリティ運用担当者等を対象に、基本的なインシデントへの対応方法等を理解するため、「サイバーインシデント対応勉強会in山口」を開催し、実践的サイバー防御演習「CYDER」の一部を体感していただくことにより、セキュリティレベルの底上げやサイバーセキュリティの人材育成を図ります。

◆開催日時：令和5年 **10月23日(月)** 13:30～16:00

◆開催場所：**山ログランドホテル 3階 末広の間**
(**山口市小郡黄金町1-1**)

◆主催：中国総合通信局

◆共催：中国経済産業局、中国情報通信懇談会、中国地域サイバーセキュリティ連絡会

◆後援：山口県ネットワークセキュリティ協議会

参加費
無料
先着36名

プログラム

講師：国立研究開発法人情報通信研究機構 サイバーセキュリティ研究所
ナショナルサイバートレーニングセンター長 園田 道夫 氏

概要：近年のサイバー攻撃は多様化し、組織を選ばず行われています。データを人質にとられるなど、業務に深刻な影響を及ぼすことも珍しくありません。本勉強会ではインシデント対応（レスポンス）の基礎を実例に基づく講義と演習で学びつつ、CYDER演習のエッセンスを体感していただきます。

内容：「サイバーインシデント基本のキ」（仮）

- ・マルウェア感染事象の見え方と感染端末の特定（ログの確認、分析方法等の説明）
- ・初動対応時に気をつけるべきポイントの検討（ディスカッション）
- ・恒久対策の検討と組織文化（ディスカッション）

※CYDER：NICTが有する大規模サーバー群「StarBED」上に構築した疑似ネットワーク環境の中でサイバー攻撃を発生させ、サイバー攻撃を受けた際の一連の対応（インシデント対応）をパソコンを操作しながらロールプレイ形式で体験できる実践的サイバー防御演習です。（<https://cyder.nict.go.jp/>）

参加申込要領

下記お申し込みフォームからお申し込みください。後日、勉強会参加に関するご案内をメールにて送付させていただきます。

申込期限：10月16日(月)17時

※定員に達し次第締め切ります

<https://forms.gle/Nsdivx26bAcGYGC99>



※いただいた個人情報は、本勉強会を実施する目的のみに使用し、終了後は速やかに処分します。

お問合せ先：総務省中国総合通信局 サイバーセキュリティ室 TEL：082-222-3395